

2008 年度

科目名  ゼミナールⅡ	対象学科・学年 教育教福 4 回生	担当者  小田 浩伸
授業テーマ		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業研究のテーマ決定と、テーマに基づく Plan—Do—See の進め方について学ぶ</li> <li>・障害のある子どもの指導・支援の方法・工夫について学ぶ</li> <li>・自己表出（意見表明）のためのプレゼンテーション力を高める</li> <li>・教員等の採用試験に向けた対策と準備を進める</li> </ul>		
授業の概要と目標		
<p>自分の興味と課題意識を焦点化して、卒業研究のテーマを決定する。そしてそのテーマに基づいて、研究計画を立て、実践又は調査を行い、その結果と考察を整理する。この Plan—Do—See の進め方について学ぶことを本授業の目標とする。また、障害のある幼児児童生徒の一人一人のニーズに応じた指導・支援について、実際に体験・見学しながら、その内容・感想・意見等を他者にわかりやすくプレゼンテーションする力を高めていくこともねらいとする。</p>		
評価方法		
出席状況、ゼミでの発表レポート等により総合的に評価する。		
テキスト 随時プリントを配布する。	著者	出版社
参考書 必要に応じて適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容		
1. オリエンテーション	ゼミナールⅡの進め方と各自の年間スケジュールの設定	
2. 卒業研究テーマ発表（1）	テーマ最終決定プレゼンテーション	
3. 卒業研究テーマ発表（2）	テーマ最終決定プレゼンテーション	
4. 研究の進め方（1）	「実践研究」の Plan—Do—See について	
5. 研究の進め方（2）	「調査研究」の Plan—Do—See について	
6. 卒業研究中間報告（第1次）	研究計画のプレゼンテーション	
7. 卒業研究中間報告（第1次）	研究計画のプレゼンテーション	
8. 研究論文の書き方	研究論文の目的、形式、作成手順の流れ 等	
9. 養護学校教育実習事前指導（1）	研究論文の書き方について	
10. 養護学校教育実習事前指導（2）	研究論文の書き方について	
11. 文献講読・発表・討論	研究論文の書き方について	
12. 文献講読・発表・討論	研究論文の書き方について	
13. 文献講読・発表・討論	研究論文の書き方について	
14. 文献講読・発表・討論	研究論文の書き方について	
15. 卒業研究中間報告（第2次）	研究の進行状況のプレゼンテーション	
16. 卒業研究中間報告（第2次）	研究の進行状況のプレゼンテーション	
17. 指導・支援の方法（1）	研究の進行状況のプレゼンテーション	
18. 指導・支援の方法（2）	研究の進行状況のプレゼンテーション	
19. 指導・支援の方法（3）	研究の進行状況のプレゼンテーション	
20. 指導・支援の方法（4）	研究の進行状況のプレゼンテーション	
21. 卒業研究中間報告（第3次）	自閉症児の視覚支援の在り方と実際	
22. 卒業研究中間報告（第3次）	知的障害児の生活スキル指導の実際	
23. 卒業研究中間報告（第3次）	脳性マヒ児の動作指導の実際	
24. 研究論文の書き方（最終）	言語・コミュニケーションの指導方法の実際	
25. 卒業研究発表（1）	研究結果及び考察についてのプレゼンテーション	
26. 卒業研究発表（2）	研究結果及び考察についてのプレゼンテーション	
27. 卒業研究発表（3）	研究結果及び考察についてのプレゼンテーション	
28. 卒業研究発表（4）	研究結果及び考察についてのプレゼンテーション	
29. まとめ（1）	全体構成と書き方の確認	
30. まとめ（2）	全体構成と書き方の確認	